

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

April / 8 / 2016 # 37

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『春』

[2] Pepeのひとりごと

『いろいろな価値観』

[3] おすすめ動画

『STS 2015 Faculty Orchestral Excerpts masterclass』

『Frank Bridge «Country Dance»』

[4] 演奏のヒント！

『リラックス with 集中』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『春』

春は、新しい環境に移る人が多くいる時期ですね。

新しく大学に入り専門で音楽の勉強を始める人や、大学を卒業して「一音楽家」として社会に出ていく人も多くいると思います。

『新しく学生になって音楽を専門に勉強し始める人へ』

必死に練習、勉強をして学校に入ったと思いますが、ここからが始まりです。
ここから各個人の「違い」が出てくると思います。
高い目標を常に持ち、さらにそれを更新していきながらどんどん前へ
進んでいって下さい。

あと、楽器の練習だけでなく、いろいろな人と接している色々な世界を
知って行ってくださいね。
たくさん遊ぶ経験もして欲しいと思います。でも、遊び方も偏らず、
好き嫌いしないでいろいろな遊び方を経験してみてくださいね。
きっと将来役に立つと思います！

『学生から「一音楽家」として活動を始める人たちへ』

意識しているとは思いますが、これからは、それまで自分の後ろに
あった「学校」という後ろ盾がなくなり、「自分」として活動していく
ことになると思います。

不安なことはたくさんあると思いますが、自分の力を信じて常に前を見て
進んでいって下さい。

ここからは、学生の頃に自分が経験したこと、頑張っ手に入れてきた
ことが物を言うと思います。
これまでの自分の勉強や活動に自信を持ってやっていって下さい。
どんどんと新しいことを吸収していくことも忘れないように！ ;)
常に努力し、向上して行ってくださいね。

*学生の頃に頑張っていなかった人は、残念ながらこの先は本当に不安だと
思うし、どうしようもなくなってくることが多くあると思います。
それでも音楽家としてやっていこうと思っているのなら、フリーランスとして
活動をしながら学生に負けないくらい勉強していかないとイケません。
ものすごく大変ですが、学生の頃にやるべきことをやっていなかったの
ですから、他の人に比べて格段に忙しく大変になっても、それは仕方
ありません（自己責任です）。

今回は主に若い人たちに向けてのメッセージを書きましたが、僕も毎日、
この厳しい音楽の世界で必死にやっていっています。
もっとうまくなって常に自分の思い通りに演奏したいし、もっともっと
知りたいこともあります。

どんな人でも、音楽家はみんな見えないところで常に努力し、勉強しています。
自分一人がやっているのではありませんよ。
みんなで頑張ってやっていきましょう～！！ :D

[2] Pepeのひとりごと

『いろいろな価値観』

これまでいろいろなところ（国）で活動をしてきて、いろいろな文化や価値観に触れてきました。

もちろん、すべてのものに触れたと感じていたわけではありませんが、ここ最近、身近でまだまだ自分の知らなかった価値観がたくさん存在することを目の当たりにしました。

何がいい、悪いという感覚ではなく、「これをこう信じている人がいる」という感覚で僕は受け取っているのですが（宗教のそれと同じような感じですが）、まだまだ生きていろいろなことを経験していきそうです。:)

捉え方によってはしんどいこともあります、すべてがいい方向に動くようにうまくやっていきたいと思っています。:)

[3] おすすめ動画

『STS 2015 Faculty Orchestral Excerpts masterclass』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=lizUHmzmcPGA&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=4)

[v=lizUHmzmcPGA&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=4](https://www.youtube.com/watch?v=lizUHmzmcPGA&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=4)

今月一つ目の動画は、2015年にアメリカ、ジョージア州で開催された

「Southeast Trombone Symposium」からOrchestral Excerptsの動画です。いろいろな曲が聴けますよ。

しかも、内容のところにはそれぞれの曲が始まる時間を書いているので、曲を絞ってみることもできます。:)

僕も、いろいろと参考にしようと思っています。:D

『Frank Bridge «Country Dance»』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=4ynpbfbg2RI&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3)

[v=4ynpbfbg2RI&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3](https://www.youtube.com/watch?v=4ynpbfbg2RI&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=3)

2つ目の動画は、スイスのEuphonium奏者、Thomas Ruediさんの演奏です。

この動画は去年（2015年）の5月に来日した際のコンサートのものです。

なかなか日本では彼の演奏は聴けませんよ。

生で聴くとよくわかるのですが、とっても繊細な音をしている人です

（人柄が音に出ています）。

日本ではあまり知っている人がいないイメージを僕は持っているのですが、ぜひ機会を作って彼の演奏に接してみてください！ ;)

[4] 演奏のヒント！

『リラックス with 集中』

楽器を演奏するにあたり、「リラックス」と「集中」の2つはとても重要なことだと思います。

「リラックス」に関してはいろいろなやり方、考え方、捉え方がありますが、僕は「脱力」という捉え方はしないようにしています。

ではどうしているかというと、脱力というよりは「必要な力のみを使う」という感覚でいます。

そうすると、力の抜き過ぎは防げると思っています。

脱力（＝力を抜きすぎている状態の意）している状態だと、うまく集中できないと僕は感じているのですが、みなさんはどうですか？

必要なところに適度な力が入っている状態でこそ、いい集中ができる状態だと僕は思っています。

（想像してみてください。湯船に浸かって「あ～～・・・」と脱力している状態では、うまく集中できませんよね？笑）

このやり方が逆の方にいき過ぎて、集中することによって身体に力が入ってしまう状況も起こることがあります。

この辺りは個人個人でうまくいくやり方が違ってくと思うので、自分に合った一番やりやすい方法を見つけてみてくださいね。：)

（集中してから必要ない力を抜いていくとか、脱力した状態から集中できるくらい必要な力を加えていく、など）

僕も最近、今までの自分の中になかった集中の仕方を見つけて、毎日いろいろとチャレンジしています！：D

編集後記

このメールマガジンも、4年目に突入です！

いろいろと考えて、少しずつでもいいものにしていこうと思っています。：)

今回、大阪で初めて迎える春なのですが、大阪にはいろいろなところに桜が咲いているところがありますねえ。

車で少し遠くに行った時、いろいろなところで桜のきれいなところが見れました。：D

大阪に来るまでは、大阪に対して「桜の見れるところ」という印象は全くなかったので、これは嬉しい驚きでした！（笑）；)

春になって、学校や楽団で楽器を演奏している人たちには新しいメンバーが増えることがある時期だと思います。

新しい人から新しい感覚を得て、それをまた自分の演奏にプラスに生かしていく、という作業もとっても楽しくて素敵なことだと思います。

みなさんの音楽活動がこれからもさらに活発に、かつ幸せになりますように！

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com